

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅱ

教科： 数学 科目： 数学Ⅱ 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 組
 教科担当者： （1 組：栗原）
 使用教科書： （数Ⅱ705 「高校数学Ⅱ」 実教出版）

教科 数学 の目標： 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学Ⅱ の目標： 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
三角比、集合と論証、及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	いろいろな関数 ・三角関数 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 三角関数に関する基本的な概念を理解し、それを事象の考察に活用できるようにする。	【知識・技能】 ○一般角 ・角の範囲を一般角まで拡張し、弧度法も扱うことができる。 （発問評価・課題提出・定期考査） 【思考・判断・表現】 ○三角関数 ・三角比で学んだ180°までの正弦・余弦・正接を求めることができる。 ・一般角の正弦・余弦・正接を求めることができる。 ○三角関数の相互関係 ・正弦、余弦、正接のうち、一つの値から相互関係の公式を活用して、残りの二つの値を求めることができる。 （発問評価・課題提出・定期考査） 【思考・判断・表現】 ○三角関数のグラフ ・三角関数の周期性やグラフを理解できる。 ・三角関数のグラフをかくことができる。 （授業態度・課題提出）	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	いろいろな関数 ・三角関数 ・指数関数 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 三角関数と指数関数に関する基本的な概念を理解し、それを事象の考察に活用できるようにする。	【知識・技能】 ○弧度法 ・度数法から弧度法にすることがことができる。 ・弧度法から度数法にすることがことができる。 （発問評価・課題提出・定期考査） 【思考・判断・表現】 ○指数の拡張 ・指数が正の整数の場合の計算ができる。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1

高等学校 令和6年度(3学年用) 教科 理科 科目 化学基礎

教科: 理科 科目: 化学基礎 単位数: 2 単位
 対象学年組: 第 1 学年 組~ 組
 教科担当者: (1組: 能代谷 優) (組:) (組:) (組:) (組:) (組:)
 使用教科書: (新編 化学基礎 (東京書籍))

- 教科 理科 の目標:
- 【知識及び技能】 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な知識・技能を身に付ける。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 化学基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。	・身近な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験、調査などを行って得た結果について、科学的に思考し、判断する。 ・そこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 編 化学と人間生活 【知識及び技能】 ・元素について理解している。 ・物質の成分について理解している。 ・物質には3つの状態があることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・物質の分類を説明することができる。 ・物質の状態がどのような条件で変化するのか説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・元素と物質の分類、物質の三態について知識を習得しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・定期テスト ・小テスト 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・実験プリント 【主体的に学習に取り組む態度】 ・出席状況 ・プリント	○	○	○	26
2 編 物質の構成 【知識及び技能】 ・原子の構造と元素の周期表について理解している。 ・化学結合について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・原子の構造と元素の周期表について説明することができる。 ・化学結合について説明することができる。 ・結合の種類から、結晶の状態を分類することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・原子の構造と元素の周期表について知識を習得しようとしている。 ・化学結合について知識を習得しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・定期テスト ・小テスト 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・実験プリント 【主体的に学習に取り組む態度】 ・出席状況 ・プリント	○	○	○	26
3 編 物質の変化 【知識及び技能】 ・物質と化学反応式について理解している。 ・酸と塩基、酸化還元反応について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・物質と化学反応式について説明することができる。 ・酸と塩基、酸化還元反応について説明することができる。 ・酸化剤、還元剤について説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・物質と化学反応式について知識を習得しようとしている。 ・酸と塩基、酸化還元反応について知識を習得しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・定期テスト ・小テスト 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・実験プリント 【主体的に学習に取り組む態度】 ・出席状況 ・プリント	○	○	○	26
						合計
						78

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地歴 科目 地理総合

教科：地歴 科目：地理総合 単位数：3 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者：（ 1 組：山口聖未 ）

使用教科書：（ 東京書籍「地理総合」、帝国書院「新詳高等地図」 ）

教科 地歴 の目標：

- 【知識及び技能】 地理的な事象や歴史について基礎的な知識を身に付け、自然環境と人間生活の関連を理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断する力や、議論する力を身に付ける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 学習に興味関心を持ち、地歴分野を主体的に学ぶ資質・能力を育成する。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理的な事象に関する基本的な知識を身に付け、自然環境と人間生活の関連を理解する。	記述や資料、地図から情報を読み取ったり、他者との意見交換を通して、地理的事象を考察し、文章や白地図、GISを活用して表現する。	学習に興味関心を持ち、地理を主体的に学ぶ資質・能力を育成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>●私たちが暮らす世界 【知識及び技能】 地理を学ぶための基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 基本的な時差計算を習得する。 【学びに向かう力、人間性等】 地理に関心を持つ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 世界の主な国と都市 緯度経度 時差計算 地球儀と世界地図 都道府県 日本の位置と領域 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国名や都道府県名、緯度経度、日本の領域など基礎的な知識を身に付けているか。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 経度を理解し時差計算ができるか。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な授業参加、学習の振り返りを行っているか。 	○	○	○	6
<p>●地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 地図に関する基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地形図やGISの基本的な読み取り方を習得する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な事象を関連付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地図の種類 地形図のルール 主題図の種類と読み取り 地理情報システムと地図 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図記号など地形図を読みとるための基礎知識を身に付けているか。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主題図から情報を読み取ることが出来るか。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な授業参加、学習の振り返りを行っているか。 	○	○	○	4
<p>●資料から読み取る現代世界</p>	<ul style="list-style-type: none"> 交通の発達 情報通信の発達 	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主題図や資料を読み取りまとめる。 		○	○	1
定期考査			○	○		1
<p>●資料から読み取る現代世界 【知識及び技能】 主題図や統計資料の読み取り方を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 国を超えた人々のつながりを具体的な事例と関連付けて捉える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 国境をこえる人々の移動 拡大する貿易 つながる世界、多極化する世界 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主題図や統計資料の読み取り方について、基礎的な技能を身に付け、適切に読み取ることができているか。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な授業参加、学習の振り返りを行っているか。 	○		○	4
<p>●生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 食文化、宗教、言語という文化の基礎知識を身に付け、特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文化の共通・相違点を比較し、文化と自然環境の関連を考察する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 文化の地域性と多様性 宗教と人々の暮らし 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化の地域性と多様性、宗教に関する基礎知識を身に付けているか。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化の共通・相違点を比較し、文化と自然環境を関連付けて考察できているか。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な授業参加、学習の振り返りを行っているか。 	○	○	○	5
<p>●生活文化と自然環境①地形 【知識及び技能】 地形の成因と特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地形と人々の生活の関連を考察する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 山地の暮らし 平野の暮らし 海岸の暮らし 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地形の成因と特徴を理解しているか。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地形と人々の生活の関連を考察し表現することができるか。 	○	○		5
定期考査			○	○		1
<p>●生活文化と自然環境②気候 【知識及び技能】 気候帯ごと暮らしの特徴を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な例を踏まえて主体的に学ぶ姿勢を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 多様な気候とその分布 熱帯の人々の暮らし 乾燥帯の人々の暮らし 温帯の人々の暮らし 亜寒帯・寒帯の人々の暮らし 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府開国に至るまでの背景を理解しているか。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な授業参加、学習の振り返り、を行っているか。 	○		○	8
<p>●生活文化と産業 【知識及び技能】 自然環境と関連づけながら産業の発達と人々の生活に与える影響について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や他者の経験や意見を基に、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な例を踏まえて主体的に学ぶ姿勢を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食生活と農業の分布 工場立地の変化 商業立地と人々の生活 情報産業の発達と生活文化の変化 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境と関連付けながら、産業の発達と人々の生活に与える影響について理解しているか。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己や他者の経験や意見を基に、事例を考え、文章や図などで表現する。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な授業参加、学習の振り返り、探究しようとする姿勢。 	○	○	○	15
定期考査			○	○		1

	<p>●様々な地球的課題と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 様々な地球的課題に関する基礎知識を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や他者の経験や意見を基に、考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 身近な例を踏まえて主体的に学ぶ姿勢を育む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化 ・森林減少と砂漠化 ・資源エネルギーの偏在 ・化石燃料から再生可能エネルギー ・発展途上国の人口問題 ・先進国の人口問題 ・食料需給をめぐる問題 ・発展途上国の居住・都市問題 ・先進国の居住・都市問題 ・民族問題・難民問題 ・地球的課題と国際協力 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真や図、主題図、統計資料から地球的課題の実情を読み取り理解できているか。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己や他者の経験や意見を基に、事例を考え、文章や図などで表現する。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な授業参加、学習の振り返り、探究しようとする姿勢。 	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>●持続可能な地域づくりと私たち</p> <p>自然環境と防災</p> <p>【知識及び技能】 日本の地理と災害に関する基礎知識を習得する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己や他者の経験や意見を基に、考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 身近な例を踏まえて主体的に学ぶ姿勢を育む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の地形の特色 ・日本の気候の特色 ・地震災害・津波災害 ・火山の災害と恵 ・気象災害 ・都市と自然災害 ・防災・減災と復旧復興 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の地理と災害に関する基礎知識を身に付けているか。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己や他者の経験や意見を基に、事例を考え、文章や図などで表現する。 ・知識を活用し、災害の特徴を捉え、適切な対策を考察することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な授業参加、学習の振り返り、探究しようとする姿勢。 	○	○	○	10
	<p>●生活圏の調査と地域の展望</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近な地域に関する情報を収集し、特徴を考察しまとめる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 身近な例を踏まえて主体的に学ぶ姿勢を育む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域調査 	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域が、地理的にどのような特徴を有しているかを調べ、まとめる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な授業参加、学習の振り返り、探究しようとする姿勢。 		○	○	5
	定期考査			○	○		1
							合計
							78

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：（1組：内田 中村）

使用教科書：（現代高等保健体育 大修館書店）

教科 保健体育

の目標：

【知識及び技能】 運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。

科目 体育

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種目の歴史やルールを知り、簡単な動きから複雑な動きを習得できるようにする。其々の運動種目の体の動きの着目し、より効果的かつ合理的な体の使い方ができるようにする。	体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができるようにする。	運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	・体力の程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付け、自己のペースで成長すること。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする。	体づくり運動 陸上競技（ハードル） バドミントン	【知識・技能】 ・自己のねらいに応じて、効果的な成果を得動の行い方があることについて、言ったり書き出したりして。 【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに体づくり運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切に、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。	○	○	○	16	
	・体力や運動の能力など程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付け、自己のペースで成長すること。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする。	スポーツテスト種目の練習測定 バドミントン ソフトボール	【知識・技能】 ・自己のねらいに応じて、効果的な成果を得動の行い方があることについて、言ったり書き出したりして。 【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに体づくり運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切に、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。	○	○	○	16	
2 学期	・体力の程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付け、自己のペースで成長すること。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする。	テニス 卓球 水泳	【知識・技能】 ・自己のねらいに応じて、効果的な成果を得動の行い方があることについて、言ったり書き出したりして。 【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに体づくり運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切に、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。	○	○	○	16	
	・体力や運動の能力など、程度や性別等の違いを超えて仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付け、自己のペースで成長すること。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする。	バドミントン バレーボール サッカー	【知識・技能】 ・自己のねらいに応じて、効果的な成果を得動の行い方があることについて、言ったり書き出したりして。 【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに体づくり運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切に、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。	○	○	○	16	
3 学期	・体力や運動の能力など程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整の仕方を見付け、自己のペースで成長すること。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする。	持久走 バスケットボール	【知識・技能】 ・自己のねらいに応じて、効果的な成果を得動の行い方があることについて、言ったり書き出したりして。 【思考・判断・表現】 ・体力の程度や性別等の違いを超えて、仲間とともに体づくり運動を楽しむための調整の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切に、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保しようとしている。	○	○	○	14	
							合計	78

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科： 芸術 科目： 書道 I 単位数： 単位 2
 対象学年組： 第 3 学年 1 組
 教科担当者： (1組： 敏蔭由香)
 使用教科書： (東京書籍 書道 I)
 教科 書道 I

の目標：

- 【知識及び技能】 書の創造的な諸活動(知識・表現・鑑賞)を通じ、日本及び中国等の書の歴史や文化と現代的な意義についての理解を深める。・漢字の書の変遷や仮名の成立等を理解し、文字と書の伝統と文化についての理解を深める。
- 【思考力、判断力、表現力等】 書写能力や表現力、日本の伝統と文化についての理解を深めると共に、書の創造的な諸活動(知識・表現・技能)を通じて、考察する力や表現をする力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 書の良さや奥深さを認識し、学んだ内容を積極的に活用しようとする態度や、作品制作や知識の習得の過程で得られる粘り強さを伸ばし、豊かで充実した感性と情操を持った人間性を育む。・日常生活における書への関心を高め、感受を養う。

科目 書道 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・書の創造的な諸活動(知識・表現・鑑賞)を通じ、日本及び中国等の書の歴史や文化と現代的な意義について理解を深める。・漢字の書の変遷や仮名の成立等を理解し、文字と書の伝統と文化について理解を深める。	・書写能力や表現力、日本の伝統文化についての理解を深めると共に、書の創造的な諸活動(知識・表現・技能)を通じて、考察する力や表現をする力を身につける。	・書の良さや奥深さを認識し、学んだ内容を積極的に活用しようとする態度や、作品制作や知識の習得の過程で得られる粘り強さを伸ばし、豊かで充実した感性と情操を持った人間性を育む。・日常生活における書への関心を高め、感

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		漢 仮	漢	仮 賞						
1 学 期	・オリエンテーション ・文房四宝 ・姿勢執筆法 ・楷書の学習	・オリエンテーション(授業展開・評価方法の伝達、教科書の解説と鑑賞) ・文房四宝(用具用材・道具の扱いの解説)、姿勢執筆法 ・書体の概要、書体の変遷、書道用語 ・楷書の特徴と用筆	○		○		○	○	○	4
	・楷書の学習	・九成宮醜泉銘 臨書・鑑賞 ・孔子廟堂碑 臨書・鑑賞 ・雁塔聖教序 臨書・鑑賞	○		○		○	○	○	8
	・楷書の学習	・自書告身帖 臨書・鑑賞 ・唐の四大家 臨書・鑑賞 ・円筆と方筆 臨書・鑑賞	○		○		○	○	○	6
	・行書の学習 ・硬筆	・行書の特徴と用筆 ・蘭亭序 臨書・鑑賞 ・王羲之 ・硬筆	○		○		○	○	○	4
2 学 期	・行書の学習	・争坐位文稿 臨書・鑑賞 ・顔真卿 ・風信帖 臨書・鑑賞 ・空海 ・三筆と三蹟の書 臨書・鑑賞 ・日本の書、中国の書	○		○		○	○	○	20
	・草書の学習 ・隷書の学習	・草書の特徴と用筆 ・真草千字文 臨書・鑑賞 ・隷書の特徴と用筆 ・曹全碑 臨書・鑑賞	○		○		○	○	○	11
3 学 期	・篆書の学習 ・仮名の学習	・篆書の特徴と用筆 ・泰山刻石 臨書・鑑賞 ・仮名の特徴と用筆 ・仮名の成立、変体仮名 ・単体と連綿 ・蓬萊切 臨書・鑑賞	○	○	○		○	○	○	11
	・実用書 ・漢字かな交じりの書の学習	・実用書 ・漢字かな交じりの書 作品制作 ・批評会	○	○	○		○	○	○	4
									合計	68

高等学校 令和6年度 教科

総合 科目 総合的な探究の時間

教科：総合 科目：総合的な探究の時間

単位数：1 単位

対象学年組：第3学年 1組

教科担当者：（1組：富田・増田・内田・栗原）

使用教科書：（「人間と社会」人間としての在り方に関する教科書）

教科 総合 の目標：

【知識及び技能】よりよい人間関係を築くこと

【思考力、判断力、表現力等】学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける

【学びに向かう力、人間性等】現実社会の仕組み、環境及び世界的視野の女性

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
よりよく前向きに生きられるような精神を育てる	学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける	現実社会の仕組み、環境及び世界的視野の女性

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
序章 人間と社会～学習の視点 よりよく前向きに生きるために	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 強く生き抜く精神づくり 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の仕組み、環境及び世界的視野の女性	○	○	○	2
第1章 生きることの意義 他者との関係など						
第2章 学ぶことの意義 賢く生きるには	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 頭を活性化させる方法 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと日々のよりよい習慣を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の仕組み、働き方のいろいろとキャリアプラン	○	○	○	3
第3章 働くことの意義 経済的・社会的自立に向けて 自己満足・自己達成感・自己実現						
1学期 定期考査			○	○		1
第4章 役割とマナー 家族関係・社会関係	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 よりよい人間関係を築くこと 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 社会生活に学びを取り入れた	○	○	○	8
第5章 マナーとルール 自由と公共・社会規範						
第6章 言語コミュニケーション・非言語 コミュニケーション	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 コミュニケーション力を身につけよりよい人間関係を築くこと 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会に役立つ言葉、世界的コミュニケーションを学ぶ	○	○	○	3
第7章 選択し行動する 自立的思考と行動						
定期考査			○	○		1
2学期 第8章 チームを動かす力 リーダーシップとは何か	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 よりよい人間関係を築くこと 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の仕組み、環境及び世界的視野の女性	○	○	○	3
第9章 ワークライフバランス 家庭家族との時間						
第10章 お金の意義 収支の管理と租税	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 よりよい人間関係を築くこと 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の仕組み、環境及び世界的視野の女性	○	○	○	2
第11章 消費者市民社会 エンカル消費の意味						
3学期 第12章 支えあう社会 自助共助公助、ボランティア活動 多文化共生社会とは	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 よりよい人間関係を築くこと 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の仕組み、環境及び世界的視野の女性	○	○	○	3
第13章 地域社会を築く 個人・家族・地域社会の創造						
第14～19章 自然、学技術と生命倫理、グローバル化、人権と国際平和	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 よりよい人間関係を築くこと 【思考・判断・表現】 学びの蓄積と経験の積み重ねと言葉による表現を身につける 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の仕組み、環境及び世界的視野の女性	○	○	○	2
						合計
						28